

薬局フォーリア子安店

岩田大

管理薬剤師



053-581-8833

folia.jp

静岡県浜松市中央区子安町301-7

予防医療から在宅医療まで地域医療の未来を見つめ、患者様や地域の人々に常に寄り添いながら、最高の薬局サービスを通じて市民の健康と幸福に貢献し続けます。

浜松市中央区・浜名区を中心に、外来調剤と在宅訪問の両面から地域医療を支える薬局フォーリア。そこで薬剤師として現場に立つ岩田大さんは、店舗運営や調剤業務で培った経験を生かし、患者さん一人ひとりの生活背景に寄り添う「かかりつけ薬局」を目指しています。岩田大さんが薬剤師を志した背景から、外来と訪問薬局の「二刀流」に挑む理由、医師・看護師・ケアマネジャーなど多職種との連携、そして薬局を地域の身近な相談拠点にしていく将来像までを紹介します。薬の受け渡しだけにとどまらず、患者さんの安心と幸福度を高めるために何ができるのか。岩田大さんの言葉から、これからの薬局と薬剤師の役割を考えます(2026年7月取材)。

薬剤師としての原点 | 店舗運営から調剤薬局の薬局長まで歩んだキャリア

薬剤師を目指されたきっかけについて教えてくださいますか？

きっかけは、高校生の時に親戚から受けたアドバイスでした。薬品の卸会社に勤めている親戚から「国家資格を持っている方が将来有利になるのではないかと助言をもらったことで、自身の将来を考えるうえでも良い選択だと感じ、関西にある私立大学の薬学部へ進学しました。

大学時代は、どのような学生生活を送られていたのでしょうか？

大学時代は、部活動と学園祭の実行委員の活動に全力で打ち込んでいました。小学校の頃からずっと卓球を続けており、大学でも体育会系の卓球部に所属して、最終的にはキャプテンも務めました。複数の薬学部が集まる大会にも出場していましたね。

また、学園祭の実行委員では運営側に回り、企画や司会などを任されることもあり、チームで一つのイベントを作り上げて盛り上げていく経験をしました。

勉強面では、3年生の後半から実習や国家試験に向けた対策に本格的に集中し、過去の試験問題を徹底的にやり込んで、無事に国家試験を突破することができました。

大学卒業後、新卒で入社された会社でのご経験についてお聞かせください。

関東での生活への憧れと、採用担当の方の親しみやすい人柄に惹かれ、大手ドラッグストアに入社しました。

最初の配属は神奈川県のお店で、先輩薬剤師に丁寧に指導していただきながら、まずは接客業の基礎を学んでいきました。その後、入社からわずか3ヶ月で静岡県富士市のお店へ異動となり、そこからは薬剤師としての業務だけでなく、商品の品出しから一般のスタッフとの朝礼まで、店舗運営全体に関わるこ



とになりました。

当時は厳しい指導も受けましたが、振り返ってみるとあの時期に店舗を回すためのあらゆる業務を経験できたことは、自分にとって貴重な財産になったと感じています。

そこから、調剤をメインとした業務へと移られたのですね。

はい。元々調剤を専門にやっていきたいという強い想いがあったため希望を出したところ、川崎市の駅前にある店舗に配属されました。そこでの調剤経験を経て、クリニックの門前薬局での薬局長も務めさせていただきました。

前職には約14年間在籍し、エリアマネージャーなどの役職も経験しながら、一貫して調剤業務を中心にキャリアを積んできました。



浜松市でかかりつけ薬局を目指す | 外来調剤と訪問薬局の「二刀流」への挑戦

前職で長くご活躍された後、薬局フォーリアへ転職された経緯を教えてください。

前職ではエリアマネージャーなども務めていましたが、やはり現場で働きたいという強い思いがありました。ちょうど結婚を機に妻と話し合い、浜松市に住むことになったのも転職のきっかけです。

転職活動で5社ほど紹介を受けた中で、薬局フォーリアの対応が最も丁寧でした。実際に在宅医療を行っている現場を見せてくださり、訪問している患者様のデータや具体的なやり取りを教えてくださいましたのはフォーリアだけでした。

また、案内してくださった先生が、私が以前浜松に住んでいた際にお薬をもらったことがある方で、不思議なご縁も感じました。

私自身、調剤の経験はありましたが訪問薬局は未経験だったので、外来対応と在宅医療の両方を行う「二刀流」に挑戦したいと思い、入社を決意しました。



現在の外来対応では、どのような業務に注力されていますか？

現在、外来において力を入れているのは、かかりつけ薬局やかかりつけ薬剤師として患者様に選んでいただくための取り組みです。

単にお薬をお渡しするだけでなく、患者様との距離をぐっと縮め、お薬以外の事で何でも気軽に頼っていただける関係性を築きたいと考えています。

そのために意識しているのが、調剤室にこもるのではなく、私自身が積極的に投薬カウンターなどの前に出て...



続きはQRコードからアクセスしてください → → →

